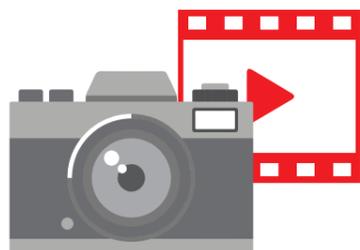
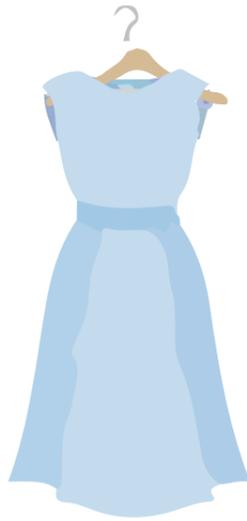




地域の未来をデザイン  
 協力隊の副業で  
 人生設計は自由自在、



VOL.  
**23**  
 2024. 3

地域おこし協力隊担当の県庁職員さんに  
 ざっくばらんに質問するコーナー  
**おしえて大坪さん！**



**Q.**  
**副業関係に活動費は使える？**  
 今回のテーマ「副業」を語る上で避けて通れないのがお金の話。卒業後の定住を希望していて、副業関係の資格取得や機材購入に協力隊の活動費を使いたいのですが、県庁としてはどのように考えていますか？

**A.**  
**担当職員と話し合おう**  
 まず前提として、活動費の運用は各市町村の判断に任されています。各市町村・隊員さんによってケースは様々ですので、柔軟に活用できるよう総務省が提示している対象経費はかなりふわっとしています。ですが、特別交付税が措置されるとはいえ、まずは市町村で予算を確保していただく必要がありますので、担当職員さんと話し合ったうえで、うまく活用していただければと思っています。

**Q.**  
**新しい協力隊の応募が来ない…**  
 今うちの自治体で新しい協力隊を募集しているのですが、思ったように人が集まらなくて…協力隊の人气って下がっているんですか？

**A.**  
**受け入れ自治体も増えています**  
 総務省は令和 8 年度までに現役隊員数 1 万人を目標としており、様々な事業を展開しております。それに伴い、全国的に協力隊の募集件数も増え、隊員を目指す方からすれば、選択肢が増えたことも要因ではないかと考えています。本県でも、今後隊員数及び受け入れ自治体数の増が見込まれますので、引き続き県として隊員・市町村へ支援を行っていきます。

**Q.**  
**もしも協力隊だったら**  
 さいごに、もしも大坪さんが協力隊だったらどんな活動をしてみたいですか？

**A.**  
**お茶を通じた地域活性**  
 そうですね、八女市出身なので、お茶を通じた地域活性には興味がありますし、日頃から特に八女市の隊員さんがどういった活動をされているのか気になってチェックさせていただいています。でも今は、県内で様々な活動をされている協力隊の皆さんをサポートすることにやりがいを感じているので、これからも全力で応援したいと思っています。地域おこし協力隊の担当をしています。県庁にいたとなかなか隊員さんと関わる機会がないので、近くに来られた際にはぜひついでに県庁にお越しいただけると嬉しいです！また、皆さんの役に立ちそうな情報は、全て各市町村の担当課を経由して共有していきますのでぜひチェックしてください！

発行元 **福岡県地域おこし協力隊新聞部**

市町村の枠を超えて集まった、福岡県内の地域おこし協力隊。自分の地域のおもしろいコト、お隣の地域のおもしろいヒト、遠く離れた地域のおもしろいモノ……。地域にとらわれず、さまざまなモノコトを発信します。

**Instagram**



**つながりタイ新聞**  
 つながりタイ新聞は、現在、当ペーパーの発行と、Instagramをメインに活動しています。自分たちの活動のみならず、福岡県で活動しているさまざまな市町村の地域おこし協力隊の情報を発信しています！



**ふくおか協力隊図鑑**  
 「ふくおか協力隊図鑑」とは、福岡県内の現役地域おこし協力隊・OB/OGの活動内容や自己紹介をまとめた、ポートフォリオのようなInstagramアカウントです。福岡県地域おこし協力隊新聞部で運営を行っています。



現在地域おこし協力隊の数は全国で 6000 人を超え、そのうち副業を行っている地域おこし協力隊は、48%にも及びます。※

本企画にて、協力隊の活動と並行して 副業を行っている 3名の協力隊及び、福岡県庁職員 大坪さんを交えたトークセッションを実施しました。起業を見据えた副業、まちづくりの延長線上にある副業、などなど、地域おこし協力隊ならではの**個性豊かな”副業談議”**が展開しました。

※令和3年度 地域おこし協力隊に関する調査 調査研究報告書 | 一般社団法人 移住・交流推進機構 より

## トークセッション ”副業と協力隊”



ふくしま さやか  
**福嶋 彩香**

所属 | うきは市  
着任 | 2022年5月  
前職 | 広告代理店の営業  
副業 | 野菜を主とした農業

**農家になる。  
協力隊から広がるつながりが  
夢を叶える土壌になった**

農家の実家とは違う場所で農業を始めたいと思い、「オーガニックビレッジ宣言」を出しているうきは市に地域おこし協力隊として着任。移住促進プランナーとして、イベントの企画運営や空き家バンクの案内をする傍ら、「半農半X」実践者として中山間地域の耕作放棄地を借り、約 20 品目の野菜を無農薬で育てている。2 年目からは、道の駅やマルシェで販売も開始。協力隊の活動で出会った人に地元の若い農家さんを紹介してもらったことから輪が広がり、知り合いがいなかった土地でも、周囲と助け合いながら農業に取り組むことができています。



おいえ かずき  
**尾家 一輝**

所属 | 豊前市  
着任 | 2023年6月  
前職 | イベント企画・運営会社の営業  
副業 | 古着屋の運営

**地元のさびれた商店街を  
盛り上げたい。  
まずは自分がやってみなちや**

生まれ育った豊前市を盛り上げたいと思い、東京から U ターン。協力隊のミッションである観光商材のブラッシュアップと情報発信をメインに、JR 宇島駅前にあるフリースペース施設「KITEN (きてん)」を活用した古着屋の経営を通して商店街の活性化に取り組んでいる。古着屋は、アパレルブランド SPINNS が支援する場づくりプロジェクト「TANEMAKI」に参画することでハードルを下げて挑戦。新聞やラジオといったメディアを活用したり、Instagram で定期的に発信したりして、市内外問わず幅広い年齢層のお客さん呼び込んでいます。



かとう しの  
**加藤 詩乃**

所属 | 築上町  
着任 | 2022年1月  
前職 | 雑貨メーカーの  
インハウスデザイナー  
副業 | デザイン

**まちづくりへの関わり方は  
ひとつじゃない。  
地域に入って気づいた自分の強み**

大学時代にまちづくりに興味を持ち、体験型地域おこし協力隊の仕組みに惹かれて縁もゆかりもない築上町に着任。キャンプ場の中にある物産館「まこちの里」の PR やイベントの企画運営、集落支援など幅広い活動に取り組んでいる。2 年目からは、グラフィックデザイナーとして副業を開始。協力隊 OB や担当職員のつながりから仕事をもらいながら、自身の仕事を通して「デザインにはお金を払う価値がある」ことを地域の人に伝えている。また、役場からも多くの依頼を受けており（任期中は超過勤務として計算）、卒業後も継続してもらえるよう奮闘中。



左から、柴田（赤村）、平野（豊前市）、大坪（福岡県庁）、加藤（築上町）、尾家（豊前市）、福嶋（うきは市）

### ① 始めたきっかけ

みなさんが任期中に副業を始めたきっかけはなんですか？

**加藤さん（以下加藤）**… 私はもともと雑貨メーカーでデザイナーをやっていたのですが、協力隊になった当初はデザインをするつもりはありませんでした。でも、ある活動の流れで「寒田アインを作る機会があって、それがものすごく喜んでもらえたんです。そのうちに「デザインをして欲しい」と頼まれるようになってきたことがきっかけですね。自分が元々持っていたデザインというスキルを通してまちづくりに関わるのも良いと思うようになりました。

**尾家さん（以下尾家）**… ぼくは当初から、なんかしら副業せんとお金貯められんかなとは思ってました。それと、豊前市の商店街に個人店が増えて賑やかになって欲しくて。まずは自分が何かやらなくちゃという気持ちもありました。最終的にはイベント業をやりたいのですが、まずは自分が使えるハコ（場所）を作りたいと思っていて、ちょうどぼくの活動拠点である豊前市観光協会が管理している「KITEN(きてん)」という休憩スペースの一角を間借りできることになったのが副業開始のきっかけになりました。

**福嶋さん（以下福嶋）**… 私は最初から副業をするつもりで協力隊になりました。

た。会社員時代からいくつか副業をやっていたのですが、実家が農家ということもあり、いずれは農業をしたいと思っていました。場所を探したところ、うきは市がオーガニックビレッジ宣言をしていて、新規就農がしやすい環境だと感じました。着任一年目から作付けを行い、現在はうきは市の道の駅などに出荷を行っています。最近では、作るだけじゃなく、作った物をどう届けるかが大事だと感じていますね。

### ② 十年後のありたい姿

次に、みなさんの十年後のありたい姿を教えてくださいますか？このまま副業が本業になる予定でしょうか？

**加藤**… 協力隊卒業後はそのまま築上町に定住してデザイナー業とカフェ経営を両立する予定です。地域の良い物がデザインの力で見つけてもらえるようになったらやっぱり嬉しいし、カフェも、お菓子作りが好きだからという理由だけじゃなくて、地域の人が集まりやすい場所にしたいなと思っています。デザインもカフェもあくまで手段で、やりたいことは「まちづくり」ですね。  
| 収入の柱を複数持つという考え方は同じ協力隊としてとても共感します。  
**尾家さん**はいかがですか？

**尾家**… ぼくは三十歳までに年収一千万円を目指しています！ イベント事業をやりたいと考えているので、今の古着屋は本業にはしない予定です。年

商一千万円を越えたら法人化して、それから豊前市に欠かせない存在になりたいですね。「豊前の経済は俺が回しているぞ」という気持ちで、豊前公園で九州三大フェスの一つと言われるような大きなイベントを開きたいです。  
| 良い感じでギリギリしてますね。福嶋さんは？

**福嶋**… 私は結婚です！ 結婚したい（笑）はい。仕事面では、卒業後にうきは市でフルワリー兼パブを開業する予定です、農業も副業として続けていきます。ありたい姿としては、私と似たような境遇の人を応援できる存在になりたいですね。知らない土地で農業を始めたい人の受け入れ先になったり、特に女性で、未経験のことに挑戦する人を応援したいです。

### ③ アドバイス

挑戦を応援してくれる人が身近にいるのは頼りになりそうですね。では最後に、副業を考えている現役の協力隊へ何かアドバイスがあればお願いします。

**尾家**… やってみたいことや副業したいという気持ちがあるなら、協力隊の任期中はチャレンジしやすいと思います。ぼくも、上の立場の人に話をしたらとんとん拍子で話が進んだので、協力隊という立場を活かせる副業であればなおさらチャレンジした方がいいと思います。ただ一方で、失敗した時は

その後の立ち回りがすごく大事だと思います。

**福嶋**… やっぱり人付き合いを大事にすることですかね。私は農業がしたいと決まっていたので、関係する人と特に繋がりを持つようにしています。あとは、自分が今の立場で与えられることが何かを考えながら行動していますね。それと、「地域おこし協力隊」という肩書きがあるのと無いのでは見られ方が違うので、それは存分に使って人間関係を広げています。役所の方も地域の方もそうですが、何か困った時に、損得勘定なしに助け合える関係が作れたらいいと思います。

| 人間関係を特に大事にされているんですね。加藤さんからもお願いします。

**加藤**… はい、自分のやりたいことが協力隊のミッションに当てはまっていると全部叶うという人は少ないと思うんですけど。その時に、副業はお金を稼ぐ手段でもあるけど、本当にやりたかったことに挑戦してみるチャンスでもあると思います。もし副業が失敗しても協力隊という本業があるからいきなり無職になって困るわけじゃないので、挑戦する一個のきっかけとしていいと思います。

| ありがとうございます！ みなさんの副業についてのお話、とても勉強になりました。私たちもぜひ挑戦してみたいと思います！

## point

- ①地域・人との繋がりが大切。協力隊活動によって広まった人脈を、最大限副業に活かそう！
- ②協力隊という固定収入の傍ら、金銭リスク0で挑戦できるってなかなか恵まれた環境。やってみたいをすぐ形に！
- ③同じような志を持った地域住民のモデルケースになりうる。横のつながりは、卒業後の糧になる。

ファシリテーター  
柴田和輝（赤村）、平野七奈（豊前市）